

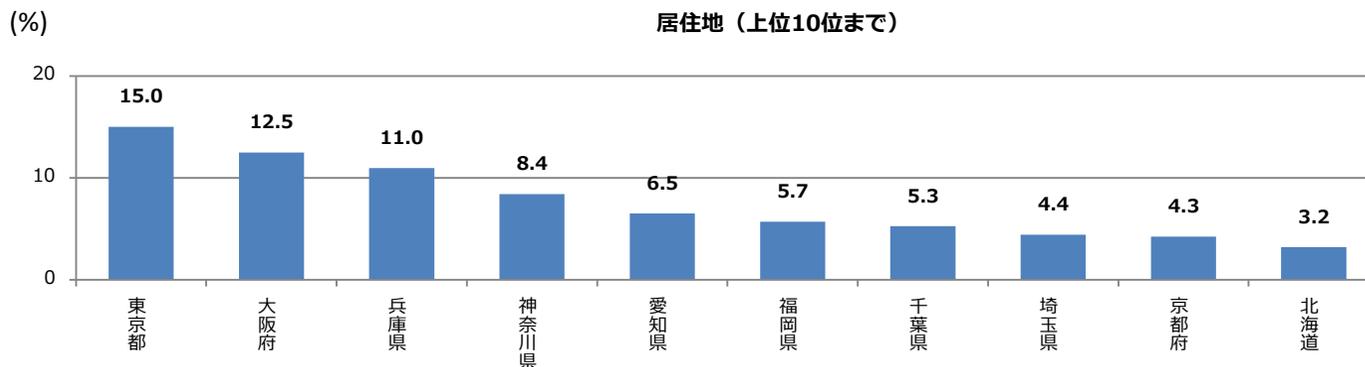
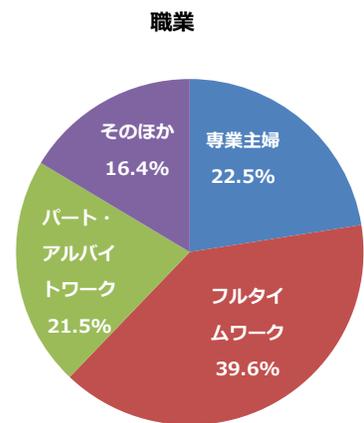
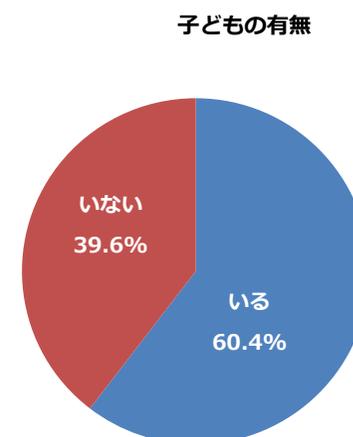
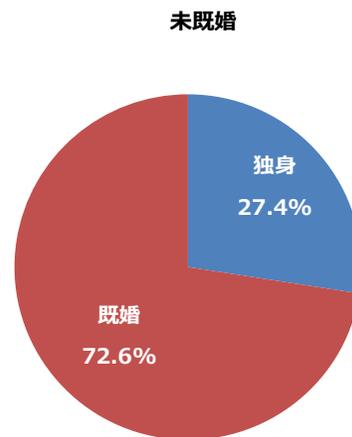
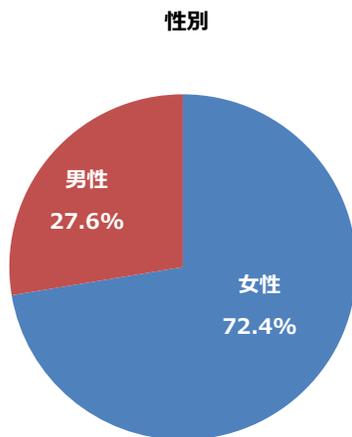
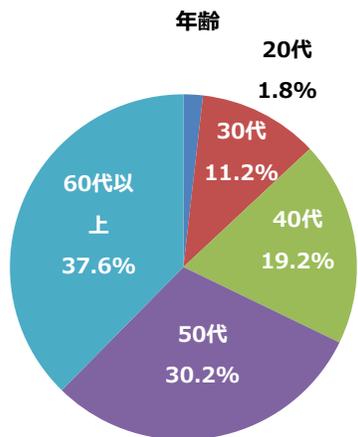
2024年8月

# オンライン世論調査 政治に関するアンケートレポート

SANKEI LIVING SHIMBUN, INC.

サンケイリビング新聞社

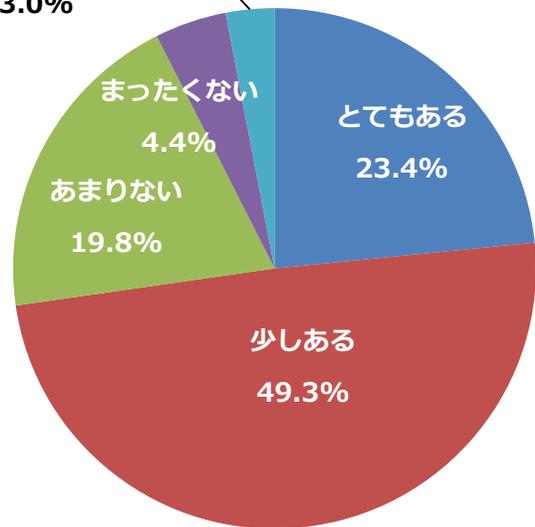
調査期間	2024年7月8日 ~ 2024年7月17日
調査方法	サンケイリビング新聞社 公式Webサイト「Living.jp」会員へのWebアンケート
集計数	3600人（個別設問では不明・非該当を除いて集計）
平均年齢	54.86歳



どちらともいえない・

分からない

3.0%



・政治への関心は「とてもある」「少しある」を合わせて72.7%。回答者の多数が関心を持っている。

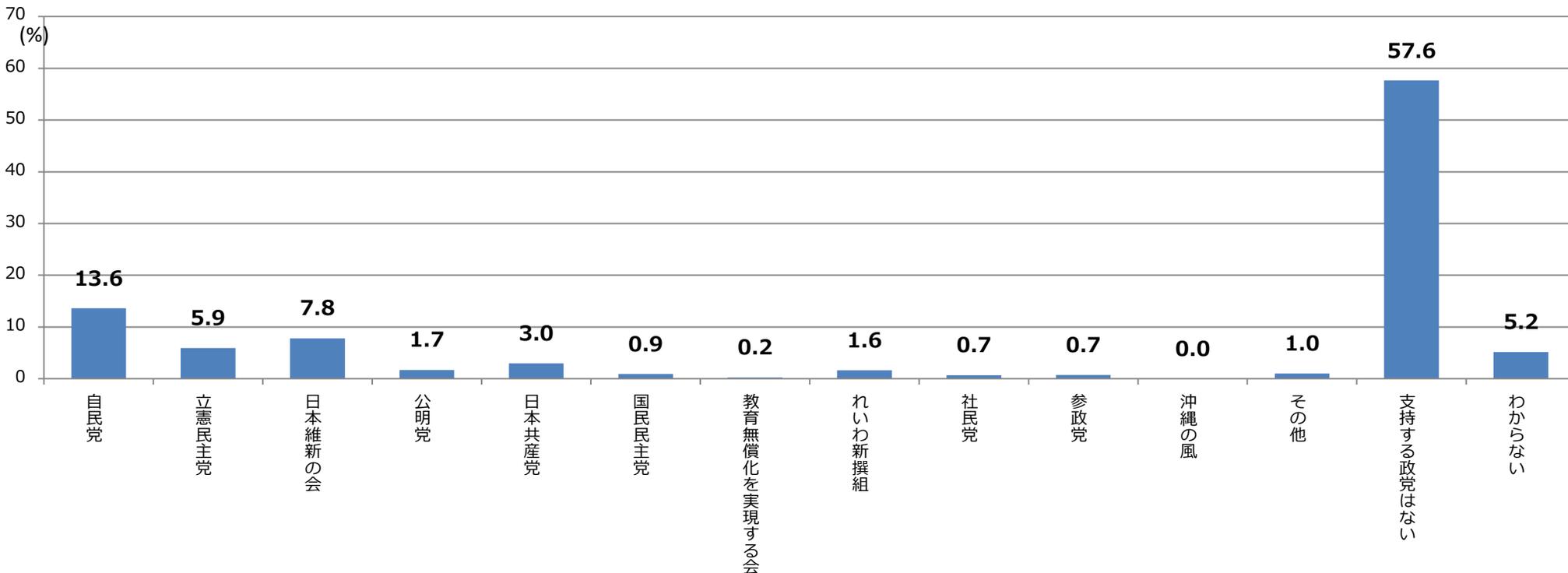
・60代以上では、「とてもある」「少しある」を合わせて83.2%となる。年代が上がるほど関心層が増えている。

あなたは政治に関心がありますか？

■ : 全体よりも5%以上高い

■ : 全体よりも5%以上低い

		合計	とてもある	少しある	あまりない	まったくない	どちらともいえない・分からない	不明
全体		3600	23.4%	49.3%	19.8%	4.4%	3.0%	
年齢	20代	65	26.2%	35.4%	27.7%	9.2%	1.5%	
	30代	403	17.9%	48.1%	24.3%	6.7%	3.0%	
	40代	691	18.2%	45.2%	24.2%	8.0%	4.5%	
	50代	1086	19.7%	48.3%	22.7%	5.2%	4.1%	
	60代以上	1355	30.6%	53.2%	13.6%	1.2%	1.5%	
性別	女性	2606	18.3%	50.4%	22.9%	5.1%	3.3%	
	男性	994	36.9%	46.5%	11.8%	2.7%	2.1%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	28.8%	54.3%	14.9%	0.8%	1.2%	
	与党(自民党+公明党)	551	30.7%	53.4%	14.0%	0.9%	1.1%	
	野党	788	35.3%	52.9%	9.3%	1.3%	1.3%	
	支持政党なし	2075	18.4%	48.0%	23.8%	6.4%	3.4%	



		合計	あなたが支持している政党を教えてください														不明
			自民党	立憲民主 党	日本維新の 会	公明党	日本共産 党	国民民主 党	教育無償 化を実現 する会	れいわ新 撰組	社民党	参政党	沖縄の風	その他	支持する 政党はな い	わから ない	
全体		3600	13.6%	5.9%	7.8%	1.7%	3.0%	0.9%	0.2%	1.6%	0.7%	0.7%	0.0%	1.0%	57.6%	5.2%	
年齢	20代	65	13.8%	3.1%	6.2%	0.0%	3.1%	3.1%	0.0%	4.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	58.5%	4.6%	
	30代	403	10.4%	3.0%	6.5%	2.5%	1.7%	1.7%	0.7%	1.7%	0.2%	1.5%	0.0%	1.0%	59.6%	9.4%	
	40代	691	12.7%	2.7%	7.2%	1.4%	2.3%	1.2%	0.1%	1.9%	0.7%	1.2%	0.0%	1.3%	59.5%	7.7%	
	50代	1086	12.2%	5.3%	5.3%	1.9%	2.7%	0.6%	0.3%	2.4%	0.3%	0.6%	0.0%	0.7%	62.7%	5.1%	
	60代以上	1355	16.2%	9.0%	10.6%	1.5%	3.9%	0.7%	0.1%	0.7%	1.0%	0.4%	0.0%	1.1%	52.0%	2.7%	
性別	女性	2606	12.5%	4.6%	7.0%	1.4%	2.5%	0.7%	0.2%	1.5%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	60.9%	6.3%	
	男性	994	16.5%	9.4%	10.0%	2.4%	4.1%	1.5%	0.2%	1.9%	0.4%	0.6%	0.0%	1.6%	49.1%	2.3%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	与党(自民党+公明党)	551	88.9%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	野党	788	0.0%	27.0%	35.7%	0.0%	13.6%	4.2%	1.0%	7.5%	3.2%	3.3%	0.0%	4.6%	0.0%	0.0%	
	支持政党なし	2075	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

- ・岸田政権に対する支持率は7月上旬時点で10%程度、不支持の理由としては「政策に期待が持てない」が64.9%と多かった。
- ・岸田政権に、自民党総裁選前の退陣をのぞむ人が多かった。
- ・岸田政権の直近の具体的な政策・実施策(改正政治資金規正法、骨太の方針、定額減税、物価高騰対策、子ども・子育て支援法)に対する評価も総じて低い。全体に「わからない」という回答も多く、国民への丁寧な説明・コミュニケーションの問題もうかがえる。
- ・今後の内閣に取り組んでほしい課題は、1位「経済政策・物価対策」、2位「年金・社会保障制度」、3位「外交・安全保障」、4位「少子高齢化対策」、5位「財政政策・財政再建」
- ・次の国政選挙では「政権交代を期待する」が42.6%。ただし「わからない、どちらともいえない」が37.7%であり、政権交代へのムードは今後も状況によって変動すると思われる。
- ・自民党の国会議員のうち、次の内閣総理大臣として期待されているのは、石破茂氏
- ・次の衆議院議員選挙がいつあると良いか、という質問に対しては、自民党総裁選前を含めて、2024年内を希望する人が半数を超えた。
- ・国会議員として期待する資質・能力を聞いたところ、1位「実行力・推進力」、2位「政治資金や倫理に関する潔癖さ」、3位「優れた性格・人格」、4位「国際感覚・外交力」、5位「リーダーシップ」となった
- ・フリーコメントのワードクラウド分析では、「国民」「政策」「実行・実行力」といったワードがクローズアップされており、国民にしっかり向き合い、政策を実行していく人が求められている。

・今後10年ほどの期間において、日本の社会や経済の状況は今より良くなると思いますか？という質問に対して、「良くなる」と回答した人は7.1%、逆に「悪くなる」と答えた人が46.7%。

・今後10年程度で「政治によって優先的に解決してほしい日本の課題」について、2018件のコメントが寄せられた。課題は多岐にわたるが、日本が将来貧しい国にならないようにするために今が非常に大切な時期であり、その必要性に政治は応えていない、政治の刷新が必要という感覚が共通している。

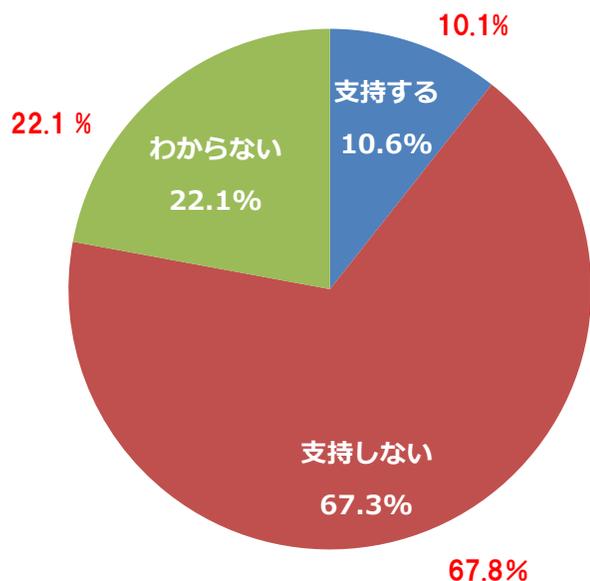
#### コメント

今回の調査では、回答者の全体で今の生活と将来不安が強まる中で、政治家が政治の世界の中での活動に終始し、国民に向き合っていない、国民の声を聴いていないと感じている「政治家不信」が色濃く反映されていました。政治資金の問題だけでなく、国会内での議論の様子などへの不信感も多くみられました。

また回答者も世代により「子育て支援」「高齢者福祉」など、要望する支援・政策が異なり、また「今まで子育て支援のなかった世代(50代など)への支援」「独身者への支援」「氷河期世代・非正規就業者への支援」など、世代や立場が細かく分散し、経済問題を発端に国民の中に分断が広がりかねない状況が見てとれます。

上記のような背景の中で、政治が果たす役割が非常に重要な局面にあり、政治家と国民とのコミュニケーションと、丁寧で分かりやすい説明・理解促進の重要性が高まっているということが、データやコメントからも浮かびました。

## 岸田政権に対する評価

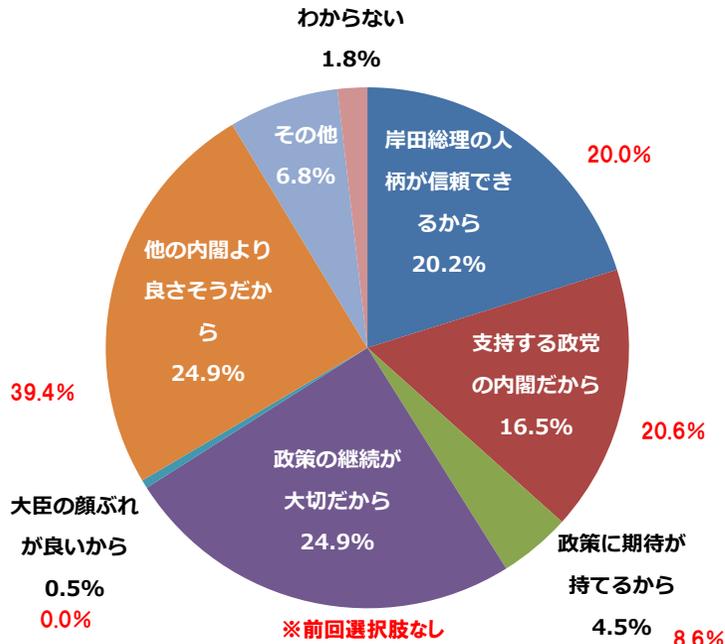


・7月上旬の調査であるが、岸田内閣への支持率10.6%、不支持率67.3%と、支持率は非常に低く、自民党の支持率(13.6%)を下回っていた。

67.8%

赤字：2023年12月実施「選挙に関するアンケート」内の、同じ設問の回答。以下、特別な記載がない限り、同じ

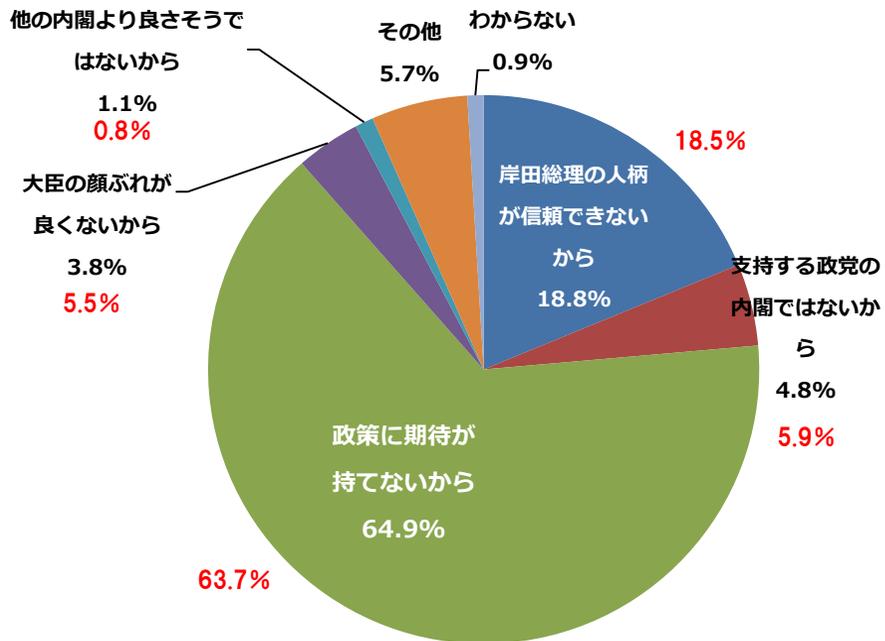
		合計	あなたは、岸田内閣を支持しますか、支持しませんか？			
			支持する	支持しない	わからない	不明
		3600	10.6%	67.3%	22.1%	
年齢	20代	65	10.8%	55.4%	33.8%	
	30代	403	11.7%	65.5%	22.8%	
	40代	691	9.8%	63.7%	26.5%	
	50代	1086	10.9%	65.8%	23.3%	
	60代以上	1355	10.5%	71.4%	18.1%	
性別	女性	2606	9.7%	65.3%	24.9%	
	男性	994	12.9%	72.5%	14.6%	
あなたが支持している政党 を教えてください（統合）	自民党	490	39.0%	36.3%	24.7%	
	与党（自民党+公明党）	551	38.5%	37.4%	24.1%	
	野党	788	7.5%	81.1%	11.4%	
	支持政党なし	2075	5.1%	71.8%	23.2%	



・岸田首相を支持する人は10%程度ながら、支持する理由としては「人柄が信頼できる」という回答が一番多い。

・FAの回答を見ると、「真摯な姿勢」「誠実さ」「公正さ」といった岸田首相の人間性に対する評価も支持理由として挙げられている。また安部晋三元首相の遺志を継いだ外交姿勢を支持する声が目立つ。岸田内閣に対する支持は、外交政策の評価、安定性や信頼性への期待、そして首相自身の人間性に基づいていることがわかる。

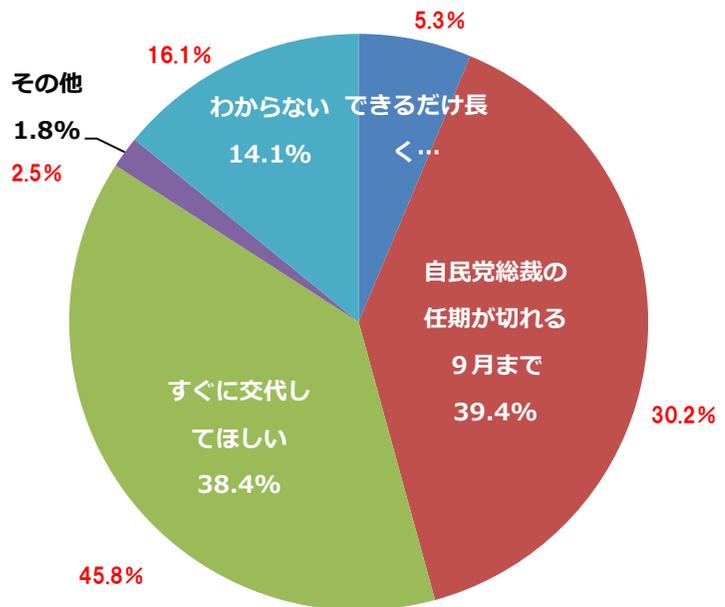
		合計	支持する理由は何ですか？一番当てはまるもの1つを選んで下さい							
			岸田総理の人柄が信頼できるから	支持する政党の内閣だから	政策に期待が持てるから	政策の継続が大切だから	大臣の顔ぶれが良いから	他の内閣より良さそうだから	その他	わからない
全体		382	20.2%	16.5%	4.5%	24.9%	0.5%	24.9%	6.8%	1.8%
年齢	20代	7	0.0%	28.6%	0.0%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	30代	47	21.3%	12.8%	17.0%	21.3%	0.0%	21.3%	2.1%	4.3%
	40代	68	22.1%	11.8%	5.9%	27.9%	1.5%	26.5%	4.4%	0.0%
	50代	118	21.2%	12.7%	1.7%	22.0%	0.8%	30.5%	8.5%	2.5%
	60代以上	142	19.0%	22.5%	2.1%	25.4%	0.0%	21.1%	8.5%	1.4%
性別	女性	254	19.7%	15.4%	5.5%	26.8%	0.4%	24.0%	6.7%	1.6%
	男性	128	21.1%	18.8%	2.3%	21.1%	0.8%	26.6%	7.0%	2.3%
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	191	18.8%	29.3%	2.6%	20.4%	0.0%	22.0%	5.8%	1.0%
	与党(自民党+公明党)	212	17.9%	28.8%	2.8%	21.2%	0.0%	21.2%	7.1%	0.9%
	野党	59	22.0%	1.7%	6.8%	23.7%	1.7%	30.5%	8.5%	5.1%
	支持政党なし	105	21.0%	1.0%	6.7%	34.3%	1.0%	28.6%	5.7%	1.9%



・岸田首相を支持しない人の理由としては、「政策に期待が持てないから」が64.9%と、他に比べて大きな割合を占めました

・FAの回答を見ると、「経済政策が効果を上げていない」という声のほか、「オープンな政治ではない」「お友達内閣と親族内閣」「お金に関する問題」などの様々な理由が挙げられている。これらの意見には、現行政策やリーダーシップに対する不満が反映されている。

		合計	支持しない理由は何ですか？一番当てはまるもの1つを選んで下さい						
			岸田総理の人柄が信頼できないから	支持する政党の内閣ではないから	政策に期待が持てないから	大臣の顔ぶれが良くないから	他の内閣より良さそうではないから	その他	わからない
全体		2423	18.8%	4.8%	64.9%	3.8%	1.1%	5.7%	0.9%
年齢	20代	36	19.4%	5.6%	72.2%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%
	30代	264	18.6%	2.3%	68.2%	3.0%	3.4%	3.8%	0.8%
	40代	440	18.4%	4.5%	65.2%	1.8%	1.6%	7.5%	0.9%
	50代	715	17.3%	5.3%	66.4%	2.7%	1.0%	6.2%	1.1%
	60代以上	968	20.0%	5.3%	62.5%	5.9%	0.3%	5.1%	0.9%
性別	女性	1702	18.3%	4.0%	67.0%	3.6%	1.0%	5.1%	1.1%
	男性	721	19.8%	6.8%	60.1%	4.3%	1.2%	7.1%	0.7%
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	178	27.0%	1.7%	62.4%	1.7%	2.2%	3.9%	1.1%
	与党(自民党+公明党)	206	25.7%	1.5%	60.2%	4.4%	2.9%	4.4%	1.0%
	野党	639	16.9%	12.4%	61.0%	3.8%	0.8%	4.9%	0.3%
	支持政党なし	1489	18.3%	2.1%	67.6%	3.8%	0.9%	6.2%	1.0%

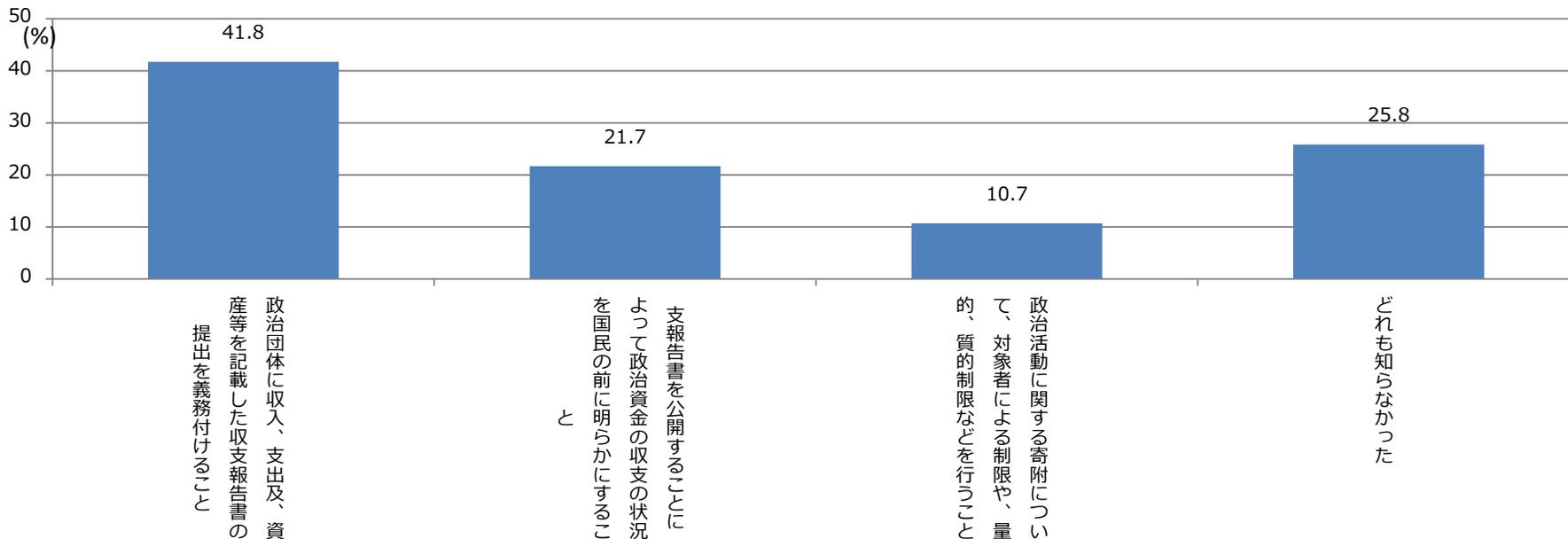


・すでに自民党総裁選の不出馬を決め、退陣を発表した岸田首相だが、本調査でも、岸田首相の継続は「自民党総裁の任期が切れる9月まで」と「すぐに交代してほしい」で、合計77.8%となり、早期の首相交代を望む声がまさる結果となっていた。

		合計	岸田首相にはどのくらい首相を続けてほしいと思いますか。1つ選んでください。					
			できるだけ長く	自民党総裁の任期が切れる9月まで	すぐに交代してほしい	その他	わからない	不明
年齢	全体	3600	6.3%	39.4%	38.4%	1.8%	14.1%	
	20代	65	7.7%	33.8%	33.8%	0.0%	24.6%	
	30代	403	8.4%	41.9%	34.2%	0.7%	14.6%	
	40代	691	7.1%	33.7%	37.8%	3.2%	18.2%	
	50代	1086	6.1%	43.0%	34.2%	1.6%	15.2%	
	60代以上	1355	5.4%	39.0%	43.5%	1.6%	10.4%	
性別	女性	2606	6.0%	40.6%	35.5%	1.8%	16.0%	
	男性	994	7.0%	36.3%	46.0%	1.7%	9.0%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	18.6%	48.2%	22.9%	1.8%	8.6%	
	与党(自民党+公明党)	551	18.0%	48.6%	22.1%	1.8%	9.4%	
	野党	788	5.1%	35.4%	51.6%	2.2%	5.7%	
	支持政党なし	2075	3.8%	39.1%	39.0%	1.8%	16.4%	

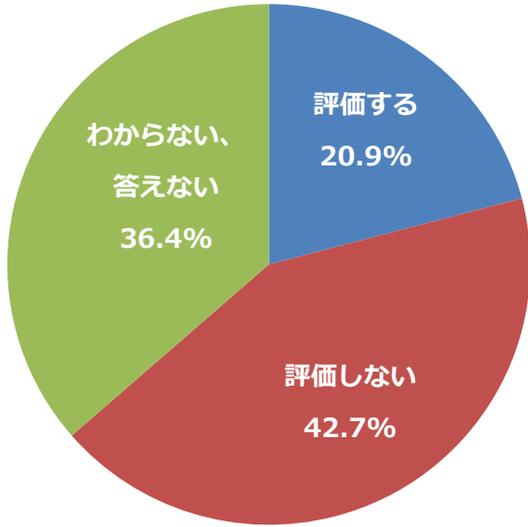
## 岸田政権の具体的政策・対応について





		合計	「改正政治資金規正法」について、あなたが知っていることを選んでください。				
			政治団体に収入、支出及、資産等を記載した収支報告書の提出を義務付けること	支報告書を公開することによって政治資金の収支の状況を国民の前に明らかにすること	政治活動に関する寄附について、対象者による制限や、量的、質的制限などを行うこと	どれも知らなかった	不明
			41.8%	21.7%	10.7%	25.8%	
年齢	全体	3588	41.8%	21.7%	10.7%	25.8%	
	20代	64	26.6%	17.2%	6.3%	50.0%	
	30代	400	34.8%	16.8%	10.0%	38.5%	
	40代	690	39.0%	20.3%	7.2%	33.5%	
	50代	1082	41.7%	22.3%	9.3%	26.7%	
	60代以上	1352	46.0%	23.6%	14.1%	16.3%	
性別	女性	2596	39.6%	21.3%	9.9%	29.2%	
	男性	992	47.4%	22.7%	12.8%	17.1%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	47.3%	25.3%	10.4%	16.9%	
	与党 (自民党+公明党)	551	47.9%	24.5%	10.2%	17.4%	
	野党	786	48.9%	24.0%	11.8%	15.3%	
	支持政党なし	2067	39.4%	20.6%	10.9%	29.2%	

■ : 全体よりも5%以上高い  
■ : 全体よりも5%以上低い



・「骨太の方針」については、与党支持者への評価は40%台となっているが、無党派層では「評価する」が15.5%と、大きな差が出た。

・全体で見ると、「評価する」は20.9%にとどまっている。

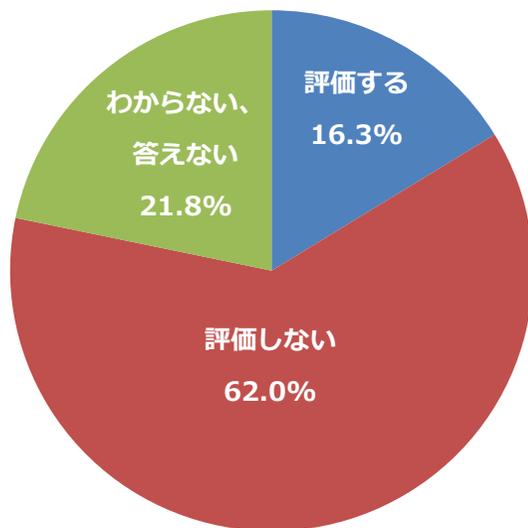
		合計	評価する	評価しない	わからない、 答えない	不明
		3600	20.9%	42.7%	36.4%	
年齢	20代	65	20.0%	47.7%	32.3%	
	30代	403	24.8%	35.5%	39.7%	
	40代	691	19.5%	39.2%	41.2%	
	50代	1086	19.4%	42.4%	38.2%	
	60代以上	1355	21.7%	46.6%	31.7%	
性別	女性	2606	20.7%	38.6%	40.7%	
	男性	994	21.4%	53.3%	25.3%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	43.9%	24.9%	31.2%	
	与党 (自民党+公明党)	551	44.5%	25.4%	30.1%	
	野党	788	21.2%	54.6%	24.2%	
	支持政党なし	2075	15.5%	44.5%	40.0%	

政府は、経済財政運営の指針「骨太の方針」で、企業業績改善・賃上げや投資活発化・消費拡大と景気回復が好循環しながら、デフレ脱却と経済成長を図るモデルを描き、来年以降の物価上昇を上回る賃上げの定着を目指しています。この政策を評価しますか。

■ : 全体よりも5%以上高い  
■ : 全体よりも5%以上低い

- 多くの回答者は「骨太の方針」に対して懐疑的であり、過去に何度も発表されながらも実際の成果が見られないことから、期待できないという意見が目立ちます。具体的には「実績が出せていない」「名ばかりの方針」「生活に反映されていない」といった意見が多く、実際の政策効果への不信感が強いです。

年齢	「骨太の方針」についてのフリーコメント
19	実質賃金は上がる見込みがなさそうだから
20	企業のトップにお金が渡ってもそれが非正規など弱い立場の労働者にも必ず届くとは限らないから。
26	これまで同じようなことを言ってきて一向に改善されないどころか、年々生活が厳しくなっているから。
31	政治家自分らだけ賃上げして、実質一般労働者は賃上げの実感がない。
34	実現できるかはわからないものの、健全な考え方だと思うから評価できる
34	達成したいと思う目標があるのはよいことです。そのために解決すべき問題ももちろん山積みですが、目標があればそれを想定して事に当たれます。仕事と同じで、少し達成が難しいかもしれないぐらいの目標にたどり着くまで、どれだけの積み重ねができるかが大切だと思うため、この目標は評価に値すると思います。
35	春闘で給料が上がったが、その分税金で持っていかれる為にも変わらない。
40	理想論のみで実現可能なことを言っていないと感じるから。
42	それに伴う扶養控除の金額アップや税金問題も改善してもらえないと、扶養内で働く身としては何も変わらないから。
42	私の生活は何一つ変わっていないから
43	すべては大手企業のためで弱小企業のこと何も考えてないし、策すら持たない。賃金格差が増えるだけ。
43	今までがデフレ推奨させるようなゾンビ企業を跋扈させるような政策をしていたので変えるきっかけになるので良い
46	安倍政権では全く機能しなかったデフレ脱却によりやく具体的な対策が取られたと感じている。実際に賃料が上がったのは政府の方針によると思っている
48	フリーランスなので、どうせ還元されない…
50	消費拡大から景気回復ということが今の世の中では全くイメージできないので。
50	政策は評価するが、それが実現可能かは別問題
51	子会社労組が無いため実際 賃上げしてくれるのか疑問。都市部と郊外で賃金と同じなので都市部に住んでたら生活が苦しい。副業もダメ残業もあまりないので生活レベルが全く上がらない
53	掲げる方針は評価するが、具体策が経済界頼み。政治家がもっと政策とトップセールスで国の経済活性化に努めてほしい
57	部分的な評価はするが、非正規雇用者に対しては不透明だ。
62	奨学金貧困や生活保護受給者の生活の有り様、詐欺・犯罪で報道される人の無職と表示される人々が多い事、明日・来週・来月の生活を心配しなければならない状況にいる人たちに対する政策が全くない。
66	賃上げの前に企業倒産をどのように考えているのか
67	方針の意図はわかるが好循環ではなく悪循環している
74	物価は上昇したけど、賃金はそれに見合うだけあがっていないから、今までは絵にかいた餅にしか見えない

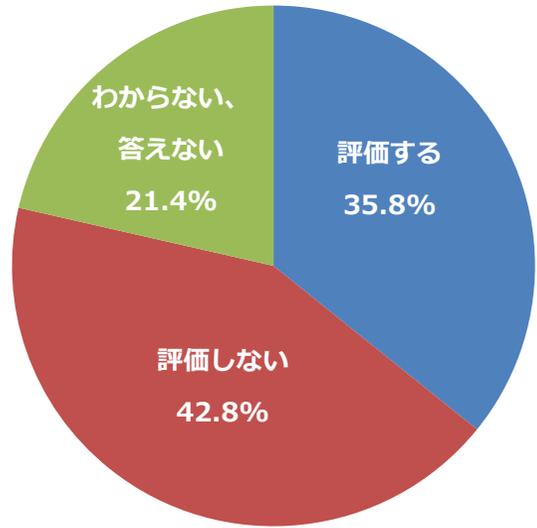


・いわゆる定額減税については、評価するのは全体の16.3%。国民に実利のある政策にもかかわらず、評価が上がっていない。

・比較的20代・30代の評価が良く、1/4程度が評価しているが、「評価しない」も50%を超えている。

・FA記入者では、多くの人がある効果に疑問を持っており、特に手間に対して得られる恩恵が少ないと感じている。また、この減税が実際の生活費削減にどれだけ貢献するのかという点に懐疑的な意見も見られる。

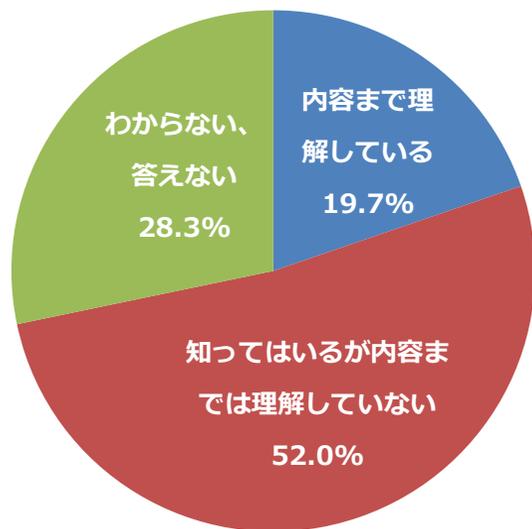
		合計	評価する	評価しない	わからない、答えない	不明
		全体	16.3%	62.0%	21.8%	
年齢	20代	65	24.6%	52.3%	23.1%	
	30代	403	23.1%	53.6%	23.3%	
	40代	691	17.9%	59.6%	22.4%	
	50代	1086	15.7%	62.5%	21.7%	
	60代以上	1355	13.4%	65.8%	20.9%	
性別	女性	2606	17.2%	59.0%	23.8%	
	男性	994	13.8%	69.9%	16.3%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	33.9%	48.0%	18.2%	
	与党 (自民党+公明党)	551	34.5%	47.5%	18.0%	
	野党	788	14.7%	73.0%	12.3%	
	支持政党なし	2075	12.1%	64.0%	23.9%	



・今回質問した施策・政策のうち、この物価対策への評価が一番高く、35.8%が評価したが、「評価しない」の方が「評価する」を上回っている。

・FA回答者のコメントとしては、短期的な支援に留まり、根本的な解決には至っていないとの意見が多い。特に、電気・ガス代やガソリンの補助金については、対象者が限定されており、不公平感が残るとの声が見られる。また、これらの政策が持続可能でないと感じる人も多く、より包括的な対策を求めている。

		合計	評価する	評価しない	わからない、 答えない	不明
全体		3600	35.8%	42.8%	21.4%	
年齢	20代	65	30.8%	40.0%	29.2%	
	30代	403	36.0%	40.4%	23.6%	
	40代	691	32.0%	43.4%	24.6%	
	50代	1086	37.8%	40.1%	22.1%	
	60代以上	1355	36.3%	45.5%	18.2%	
性別	女性	2606	36.5%	39.4%	24.0%	
	男性	994	33.9%	51.5%	14.6%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	56.5%	26.7%	16.7%	
	与党 (自民党+公明党)	551	57.0%	26.5%	16.5%	
	野党	788	35.3%	51.0%	13.7%	
	支持政党なし	2075	31.3%	45.1%	23.7%	

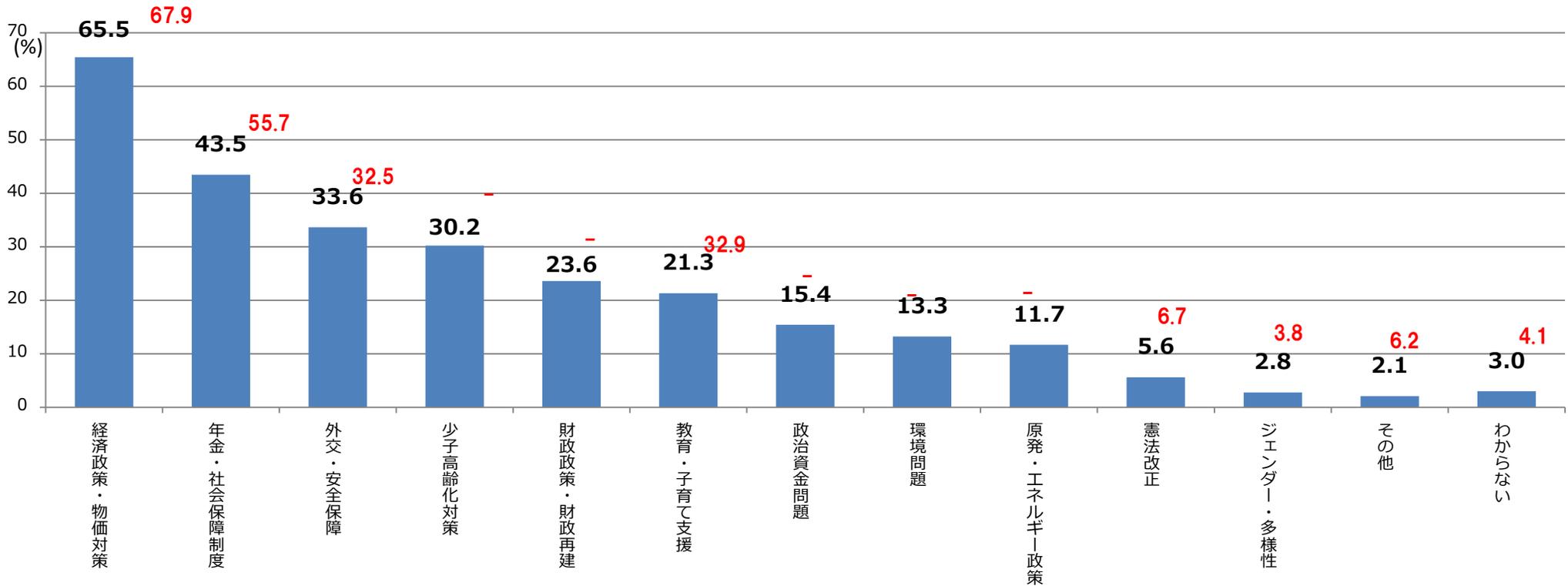


・「子ども・子育て支援法」への理解を聞くと、制度に対して理解している人は20%弱にとどまり、80%は理解していないと感じている。

・この理解度は年代差があまりなく、当事者として支援を受ける可能性がある20代・30代も、「内容まで理解していない」人が半数近い。

		合計	内容まで理解している	知っているが内容までは理解していない	わからない、答えない	不明
		全体	19.7%	52.0%	28.3%	
年齢	20代	65	21.5%	47.7%	30.8%	
	30代	403	23.6%	47.4%	29.0%	
	40代	691	17.4%	47.9%	34.7%	
	50代	1086	18.3%	49.5%	32.1%	
	60代以上	1355	20.8%	57.6%	21.5%	
性別	女性	2606	18.2%	50.8%	31.0%	
	男性	994	23.7%	55.0%	21.2%	
あなたが支持している政党を教えてください（統合）	自民党	490	18.0%	57.8%	24.3%	
	与党（自民党+公明党）	551	18.7%	57.2%	24.1%	
	野党	788	27.2%	54.2%	18.7%	
	支持政党なし	2075	18.3%	51.3%	30.4%	

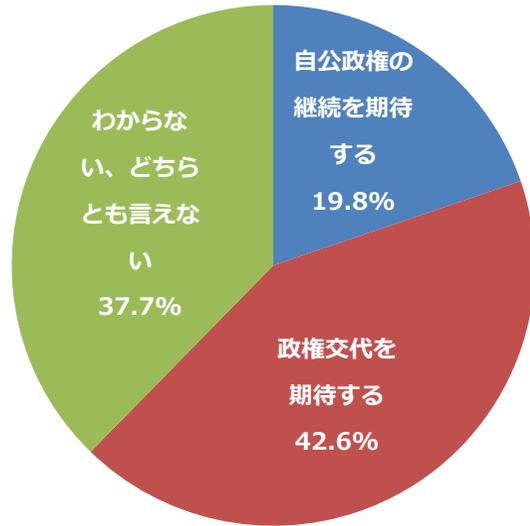
## 今後の政権への要望



		合計	あなたは、今後の内閣に、どのような政策を優先して取り組んで欲しいと思いますか？3つまで選んで下さい													不明
			経済政策・物価対策	年金・社会保障制度	外交・安全保障	少子高齢化対策	財政政策・財政再建	教育・子育て支援	政治資金問題	環境問題	原発・エネルギー政策	憲法改正	ジェンダー・多様性	その他	わからない	
全体		3600	65.5%	43.5%	33.6%	30.2%	23.6%	21.3%	15.4%	13.3%	11.7%	5.6%	2.8%	2.1%	3.0%	
年齢	20代	65	66.2%	44.6%	12.3%	26.2%	23.1%	30.8%	15.4%	16.9%	1.5%	3.1%	7.7%	3.1%	9.2%	
	30代	403	65.8%	37.0%	27.3%	29.8%	21.3%	46.7%	13.4%	7.9%	6.9%	3.7%	5.0%	0.2%	4.2%	
	40代	691	66.7%	40.7%	27.8%	25.8%	22.4%	30.2%	15.5%	14.3%	9.4%	4.2%	2.5%	2.5%	5.1%	
	50代	1086	67.6%	46.1%	30.9%	30.8%	24.9%	14.7%	16.5%	13.6%	12.5%	4.4%	2.2%	2.7%	2.9%	
	60代以上	1355	63.0%	44.6%	41.7%	32.3%	23.9%	14.0%	15.1%	13.8%	14.1%	8.0%	2.5%	1.9%	1.4%	
性別	女性	2606	66.8%	45.8%	31.2%	29.2%	23.6%	22.8%	15.4%	15.0%	11.1%	4.7%	3.0%	2.1%	3.1%	
	男性	994	61.9%	37.4%	39.9%	32.8%	23.5%	17.5%	15.4%	8.8%	13.2%	8.0%	2.3%	2.0%	2.7%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	63.9%	34.7%	51.4%	33.1%	23.7%	19.8%	5.9%	12.2%	12.0%	10.4%	1.6%	2.4%	0.4%	
	与党(自民党+公明党)	551	64.2%	36.5%	48.8%	33.8%	23.2%	21.2%	6.2%	12.7%	11.6%	9.6%	2.9%	2.4%	0.4%	
	野党	788	64.7%	42.0%	32.9%	31.6%	24.1%	24.2%	17.4%	12.3%	13.8%	7.7%	3.3%	2.2%	0.9%	
	支持政党なし	2075	67.4%	46.1%	31.0%	29.2%	24.4%	19.8%	17.3%	13.7%	11.3%	4.0%	2.7%	2.1%	3.2%	

- 回答者の多くは、今後の内閣に対して具体的な政策提案を行っています。「環境問題」「北朝鮮の拉致問題」「消費税撤廃」「産業スパイ対策」「NHKの料金徴収停止」「詐欺対策」「サイバー攻撃対策」など、多岐にわたる分野での取り組みが求められています。これらの意見は、現在の政策に対する具体的な不満や期待が反映されています。
- 「環境問題」については、脱原発や再生可能エネルギー推進といった政策が求められています。環境保護と共存する政策の実現が強く望まれています。
- 「北朝鮮の拉致問題の解決」や「産業スパイ対策」といった国際問題への対応も重視されています。これらの問題は、日本の安全保障や国際的な地位に直接関わるため、緊急の課題とされています。
- 「消費税撤廃」「NHKの料金徴収停止」など、経済政策に対する具体的な提案も多く見られます。特に消費者負担の軽減や公共サービスの見直しが求められています。
- 「詐欺対策」「サイバー攻撃対策」といったセキュリティ関連の政策も強く要望されています。これらの対策は、デジタル社会の進展に伴う新たな課題として認識されています。

年齢	優先して取り組んでほしい施策・その他抜粋
25	・北朝鮮の拉致問題の解決 ・消費税撤廃
41	税金見直し
43	女性天皇への憲法改正 皇室典範
43	中年層・高齢層の女性独身単身者への支援
44	被害者を守る法律に改正。
47	災害・復興対策
48	パンデミック条約とIHR改正反対、プランデミック犠牲者への補償
51	NHKを料金徴収をやめる。選挙投票をネットからできるようにする。これを、強く望みます。
53	氷河期世代の就職問題
53	領土問題など
54	減税、皇室典範改正、在日米軍国外追放
56	移民政策廃止、国防、スパイ防止法、自国第一主義
56	東京一極集中の是正
57	外国人の不法滞在問題など
57	日本の核武装、NATOへの加入、北朝鮮に拉致された同胞の奪還（武力行使も辞さず）
58	情報セキュリティ、個人情報保護に関する政策・対応
59	国内の治安改善、外国人への社会保障の見直し
60	野犬、野良猫をなくすように税金を使ってください
61	北朝鮮の拉致被害者や弾道ミサイルなどの対策
67	憲法改正反対 審議に時間をかける
68	「環境問題」について、脱原発、再生可能エネルギー推進を環境保存と共存する政策の実現
77	インターインターを含めた全般的な詐欺対策。強力なサイバー攻撃対策。



・全体で「政権交代を期待する」が42.6%と非常に高い割合になった。

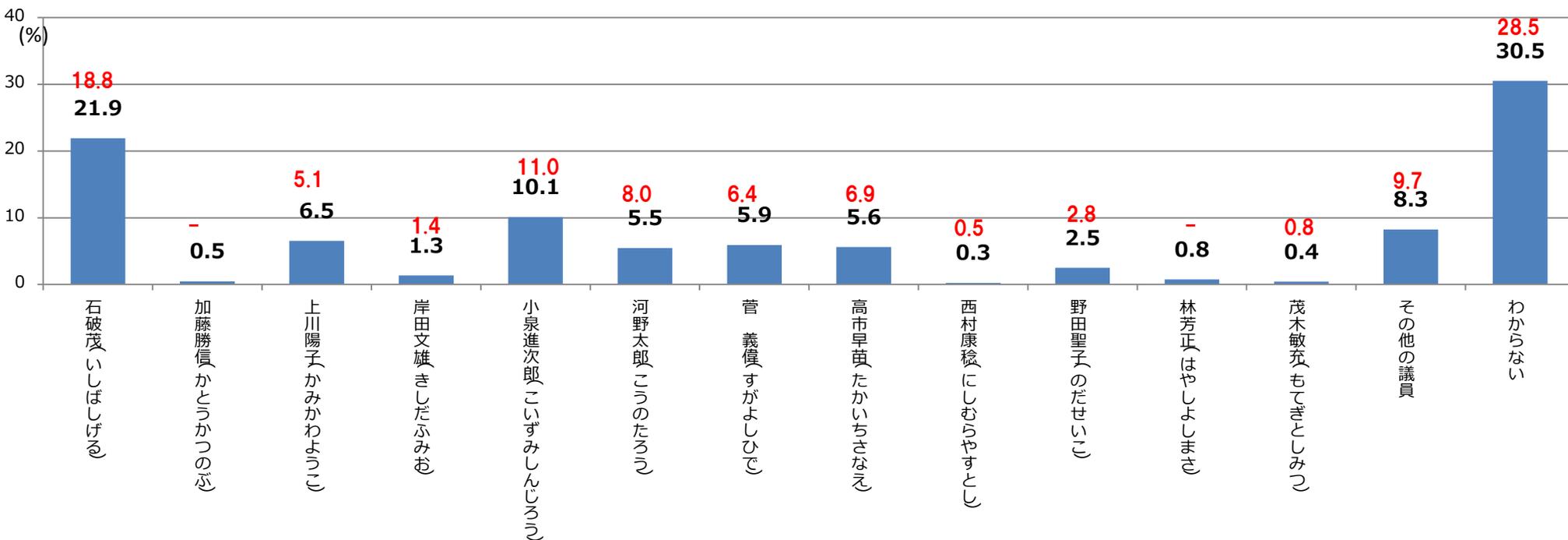
・しかし「わからない、どちらともいえない」が37.7%となり、今後の対応や状況により、どちらにも動く可能性があるかと推測される。

		あなたは、次の衆議院選挙後の政権として、自公政権が継続することを期待しますか、または政権が交代することを期待しますか？				
		合計	自公政権の継続を期待する	政権交代を期待する	わからない、どちらとも言えない	不明
全体		3600	19.8%	42.6%	37.7%	
年齢	20代	65	15.4%	36.9%	47.7%	
	30代	403	19.1%	42.7%	38.2%	
	40代	691	16.6%	40.4%	43.0%	
	50代	1086	20.1%	40.1%	39.9%	
	60代以上	1355	21.5%	45.9%	32.6%	
性別	女性	2606	17.9%	40.5%	41.6%	
	男性	994	24.5%	47.9%	27.6%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	71.2%	8.4%	20.4%	
	与党(自民党+公明党)	551	70.6%	8.9%	20.5%	
	野党	788	11.4%	69.3%	19.3%	
	支持政党なし	2075	10.5%	42.7%	46.8%	

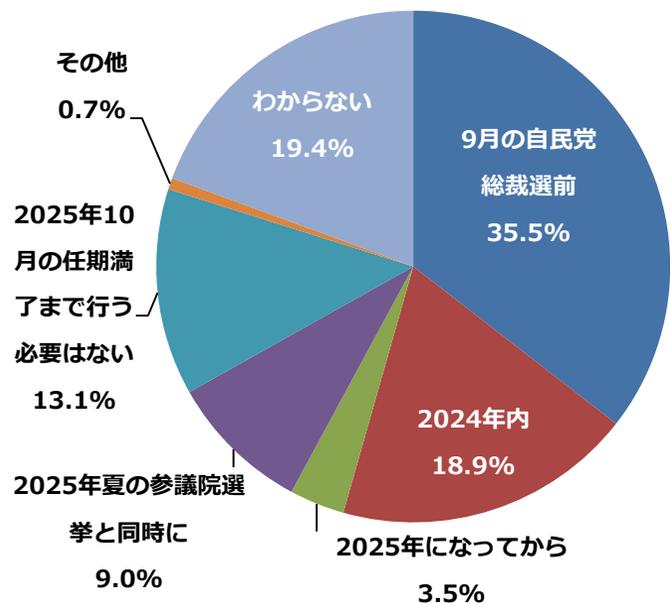
■ : 全体よりも5%以上高い

■ : 全体よりも5%以上低い

# あなたは、次の内閣総理大臣として、自民党のなかでは、誰がよいとお考えですか？

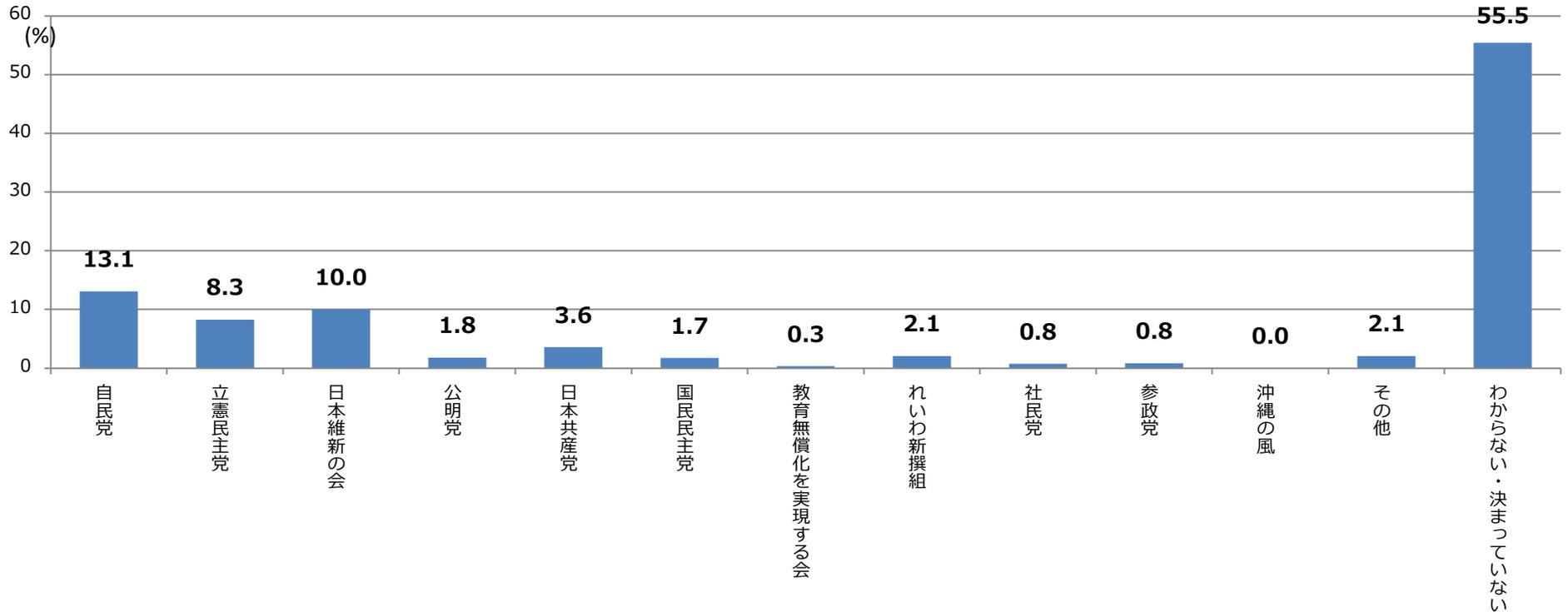


		あなたは、次の内閣総理大臣として、自民党のなかでは、誰がよいとお考えですか？															
		合計	石破茂 (いしはしげ)	加藤勝信 (かとうかつのぶ)	上川陽子 (かみかわようこ)	岸田文雄 (きしだふみお)	小泉進次郎 (こいずみしんじろう)	河野太郎 (こうのたろう)	菅 義偉 (すがよしひで)	高市早苗 (たかいちさなえ)	西村康稔 (にしむらやすとし)	野田聖子 (のだせいこ)	林芳正 (はやしよしまさ)	茂木敏充 (もてぎとしみつ)	その他の議員	わからない	不明
全体		3600	21.9%	0.5%	6.5%	1.3%	10.1%	5.5%	5.9%	5.6%	0.3%	2.5%	0.8%	0.4%	8.3%	30.5%	
年齢	20代	65	10.8%	0.0%	4.6%	0.0%	15.4%	4.6%	4.6%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	13.8%	41.5%	
	30代	403	11.7%	0.5%	2.7%	2.2%	9.9%	8.7%	8.4%	3.7%	0.5%	2.2%	0.0%	0.5%	11.7%	37.2%	
	40代	691	14.2%	0.1%	4.6%	1.9%	10.6%	6.2%	7.1%	5.4%	0.1%	3.0%	0.4%	0.6%	9.7%	36.0%	
	50代	1086	22.0%	0.2%	5.1%	1.0%	9.9%	5.8%	5.6%	5.8%	0.3%	2.7%	0.6%	0.4%	8.5%	32.2%	
	60代以上	1355	29.4%	0.9%	9.9%	1.1%	9.7%	3.9%	4.9%	6.3%	0.1%	2.3%	1.3%	0.4%	6.1%	23.8%	
性別	女性	2606	18.6%	0.4%	6.1%	1.4%	10.1%	5.6%	5.9%	4.6%	0.3%	2.9%	0.7%	0.3%	7.9%	35.1%	
	男性	994	30.5%	0.7%	7.5%	1.1%	10.0%	5.2%	5.9%	8.1%	0.2%	1.5%	1.0%	0.7%	9.1%	18.4%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	19.4%	1.8%	8.6%	4.9%	15.5%	5.9%	8.4%	10.4%	0.8%	2.2%	1.6%	0.8%	3.1%	16.5%	
	与党 (自民党+公明党)	551	20.0%	1.6%	8.5%	4.7%	15.1%	6.2%	8.0%	9.6%	0.7%	2.4%	1.6%	0.7%	3.1%	17.8%	
	野党	788	28.2%	0.4%	7.0%	1.0%	10.8%	6.0%	4.9%	7.7%	0.4%	3.6%	0.8%	0.5%	13.7%	15.1%	
	支持政党なし	2075	21.1%	0.2%	6.1%	0.6%	8.4%	5.2%	5.9%	4.0%	0.1%	2.2%	0.6%	0.3%	7.8%	37.6%	

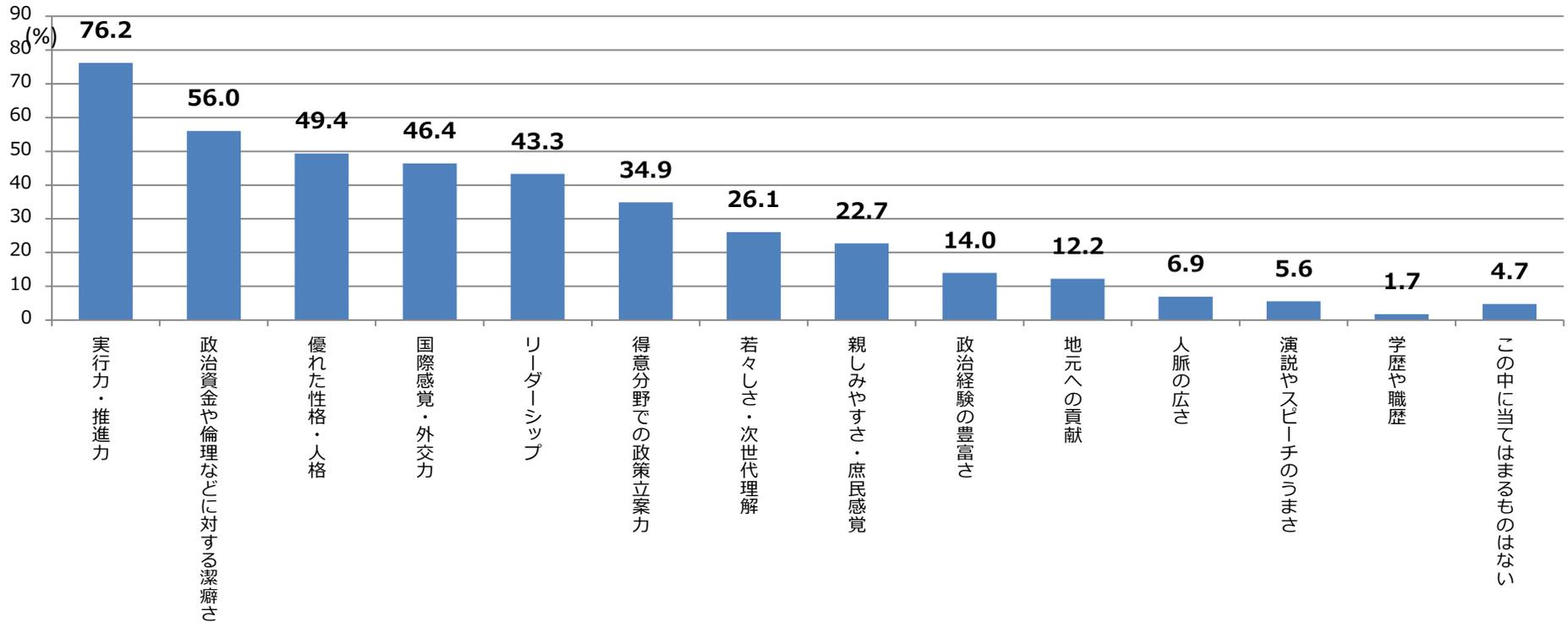


・衆議院の解散・総選挙について、全体としては、よいと考える時期は割れているが、「9月の自民党総裁選前」と「2024年内」という、2024年中がよいという声が54.4%と約半数となった。

		合計	衆議院の解散・総選挙は、いつ行うのがよいと思いますか。							
			9月の自民党総裁選前	2024年内	2025年になってから	2025年夏の参議院選挙と同時に	2025年10月の任期満了まで行わない	その他	わからない	不明
		3600	35.5%	18.9%	3.5%	9.0%	13.1%	0.7%	19.4%	
年齢	全体	65	26.2%	15.4%	4.6%	12.3%	4.6%	0.0%	36.9%	
	20代	403	34.0%	17.1%	4.5%	6.0%	14.1%	1.2%	23.1%	
	30代	691	34.2%	15.9%	2.9%	7.7%	11.3%	1.7%	26.3%	
	40代	1086	32.7%	18.7%	2.6%	9.6%	15.7%	0.3%	20.5%	
	50代	1355	39.4%	21.2%	4.1%	9.9%	12.0%	0.4%	13.0%	
性別	60代以上	2606	34.2%	17.5%	3.3%	9.0%	12.7%	0.8%	22.7%	
	女性	994	39.1%	22.5%	4.0%	9.0%	14.1%	0.5%	10.8%	
あなたが支持している政党を教えてください（統合）	男性	490	29.0%	17.8%	7.1%	14.9%	21.2%	0.6%	9.4%	
	自民党	551	27.9%	19.1%	6.9%	14.7%	20.9%	0.5%	10.0%	
	与党（自民党＋公明党）	788	46.2%	22.2%	4.1%	7.6%	9.4%	0.9%	9.6%	
	野党	2075	34.7%	18.3%	2.4%	8.3%	12.3%	0.7%	23.3%	
支持政党なし										



		次の衆議院議員選挙の比例代表選では、どの政党に投票しようと思っていますか？														
		合計	自民党	立憲民主 党	日本維新 の会	公明党	日本共産 党	国民民主 党	教育無償 化を実現 する会	れいわ新 撰組	社民党	参政党	沖縄の風	その他	わから ない・決 まってい ない	不明
全体		3600	13.1%	8.3%	10.0%	1.8%	3.6%	1.7%	0.3%	2.1%	0.8%	0.8%	0.0%	2.1%	55.5%	
年齢	20代	65	15.4%	3.1%	7.7%	1.5%	3.1%	4.6%	0.0%	4.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	56.9%	
	30代	403	12.9%	5.5%	7.9%	1.7%	2.0%	4.0%	0.5%	1.7%	0.7%	1.7%	0.0%	1.2%	60.0%	
	40代	691	11.9%	3.9%	8.4%	1.6%	2.9%	2.0%	0.9%	2.7%	1.2%	1.3%	0.1%	2.5%	60.6%	
	50代	1086	12.4%	7.3%	8.2%	2.0%	3.7%	1.0%	0.2%	2.7%	0.3%	0.5%	0.0%	1.7%	60.1%	
	60代以上	1355	14.2%	12.4%	13.1%	1.7%	4.4%	1.3%	0.1%	1.2%	0.9%	0.7%	0.0%	2.4%	47.7%	
性別	女性	2606	12.4%	6.4%	9.1%	1.4%	3.0%	1.3%	0.3%	1.9%	0.8%	0.9%	0.0%	1.7%	60.7%	
	男性	994	15.0%	13.1%	12.6%	2.8%	5.0%	2.8%	0.3%	2.4%	0.6%	0.6%	0.0%	3.0%	41.8%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	77.3%	2.2%	3.5%	0.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%	0.2%	14.3%	
	与党(自民党+公明党)	551	68.8%	2.0%	3.4%	10.3%	0.2%	0.9%	0.0%	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%	0.2%	13.4%	
	野党	788	1.1%	26.1%	31.7%	0.0%	12.2%	3.7%	0.8%	6.7%	2.4%	2.8%	0.0%	4.3%	8.1%	
	支持政党なし	2075	3.5%	3.9%	4.1%	0.3%	1.5%	1.3%	0.3%	1.0%	0.3%	0.3%	0.0%	1.8%	81.7%	



		あなたが国会議員に期待する資質・能力について、当てはまるものを5つまで選んでください。															
		合計	実行力・推進力	政治資金や倫理などに対する潔癖さ	優れた性格・人格	国際感覚・外交力	リーダーシップ	得意分野での政策立案力	若々しさ・次世代理解	親しみやすさ・庶民感覚	政治経験の豊富さ	地元への貢献	人脈の広さ	演説やスピーチのうまさ	学歴や職歴	この中に当てはまるものはない	不明
			全体	20代	30代	40代	50代	60代以上	女性	男性	自民党	与党(自民党+公明党)	野党	支持政党なし			
	全体	3600	76.2%	56.0%	49.4%	46.4%	43.3%	34.9%	26.1%	22.7%	14.0%	12.2%	6.9%	5.6%	1.7%	4.7%	
年齢	20代	65	63.1%	53.8%	47.7%	38.5%	29.2%	20.0%	29.2%	29.2%	7.7%	15.4%	3.1%	7.7%	1.5%	6.2%	
	30代	403	72.7%	53.8%	44.2%	37.7%	37.5%	32.0%	37.5%	26.8%	13.2%	13.2%	6.9%	5.2%	2.2%	7.7%	
	40代	691	72.2%	54.3%	48.3%	42.7%	38.6%	31.5%	27.8%	26.8%	14.5%	12.9%	8.5%	6.8%	2.5%	6.9%	
	50代	1086	75.9%	56.7%	48.3%	45.4%	40.4%	34.0%	23.5%	23.1%	13.2%	13.4%	7.7%	6.4%	1.6%	4.1%	
	60代以上	1355	80.2%	57.1%	52.4%	52.1%	50.3%	38.9%	23.7%	18.8%	15.0%	10.5%	5.5%	4.3%	1.3%	3.1%	
性別	女性	2606	77.4%	58.4%	51.0%	47.2%	43.2%	32.8%	26.6%	24.2%	14.8%	12.0%	7.3%	5.7%	1.8%	4.9%	
	男性	994	73.1%	49.9%	45.2%	44.5%	43.6%	40.3%	24.6%	18.8%	11.9%	12.6%	5.9%	5.3%	1.5%	4.2%	
あなたが支持している政党を教えてください(統合)	自民党	490	76.9%	38.6%	50.0%	47.8%	50.2%	44.7%	17.8%	16.3%	23.1%	15.3%	11.0%	5.9%	2.9%	1.4%	
	与党(自民党+公明党)	551	78.0%	40.5%	51.0%	48.8%	49.0%	44.3%	18.7%	18.5%	23.2%	16.3%	11.1%	6.5%	3.4%	1.6%	
	野党	788	76.8%	61.0%	51.3%	48.0%	41.0%	37.2%	29.4%	22.3%	13.5%	12.6%	6.6%	4.9%	1.6%	1.4%	
	支持政党なし	2075	77.5%	59.5%	49.4%	46.6%	43.6%	32.6%	26.9%	24.2%	12.1%	10.9%	6.1%	5.6%	1.2%	5.2%	

回答者は、選ばれる国会議員に対して様々な期待や要望を持っています。多くの意見は「若返り」「裏金の排除」「税金の無駄遣い防止」「実行力の強化」「多様性の理解」「派閥や私欲にとらわれない政治」などに集中しています。これらの意見は、現在の政治状況に対する不満や将来への期待が反映されています。

## 政治の若返り

■「若返りを図ること」という意見が多く、中高年層の議員が多い現状に対する不満が見られます。若い世代の意見を反映するための若返りが求められています。

## 清廉性の確保

■「裏金を作らないこと」「税金の無駄遣いをやめる」といった清廉性の確保に対する要望が強いです。政治の透明性や公正さが重視されています。

## 実行力と多様性の理解

■「実行力の強化」「多様性の理解」といった意見も多く、口先だけでなく実際に行動を起こすこと、そして多様な価値観を理解することが求められています。

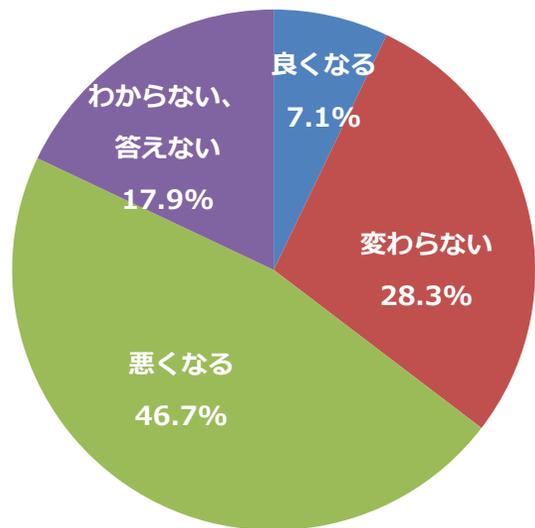
## 派閥や私欲からの脱却

■「派閥や私欲にとらわれない政治」が望まれています。特に、国全体の利益を考えた行動が求められています

## 【コメント抜粋】

- ・もっと積極的な政策をして欲しい(19歳)
- ・重税が酷く年々生活はカツカツになっています。もっと真面目で善良に働く一般庶民の負担を軽減してほしい(26歳)
- ・給料の賃上げ、物価を下げる、節電等環境配慮の企業へのより強固な義務化(29歳)
- ・政権を取りだけじゃなく、実政治を頑張してほしい(30歳)
- ・しがらみ(献金や利権)にとらわれず、現代の流れや国民の生活を常に意識できる人。議員ファーストではなく国民ファースト(31歳)
- ・今が良ければ、ではなく後世へ残すために、また後世を育みたいと思うような住みやすい、生活しやすい社会構造へと再構築をしてほしい(32歳)
- ・あまりに庶民の感覚とずれている。国会議員の人数、定年制を導入するなど身内にも目を向けた法改革してほしい(35歳)
- ・人を批判することなく、どうすれば良いか対策を具体的に示し、実行出来る人を選びたい(35歳)
- ・くだらない足の引っ張り合いのような国会運営はやめて、与野党関係なく必要な政策をしっかりと進めてほしい(38歳)
- ・子育て支援ではなく、独身の支援をして欲しい。婚活支援が欲しい(40歳)
- ・戦争、災害、円安と問題は山積みなので、パフォーマンスではない実直な政治家(45歳)
- ・医療、介護、保育の職種の給与を上げてほしい(48歳)
- ・嘘をつかない。ごまかさない。誠実でいてほしい。無理だと思うけど.....(47歳)
- ・自分に不利な事でも国民に対して説明する事。国民の支持を得ようと核がなくぶれるのはかえって不信を招く(53歳)
- ・これまでの古い慣習ではなく、新しい目線で、庶民感覚を忘れず、若い世代だけでなく高齢者や障害のある人、低所得者のしんどさを考えて政策を練れる人を望みます(55歳)
- ・若い世代に託すべきで、庶民感覚で65歳で定年にすべき(56歳)
- ・誠実に政治に向き合ってほしい。国会開催中、議席にての居眠りは論外(57歳)
- ・国民が政治にかかわれば何かを変えられるという実感を持てるような政治をしてほしい。選挙の投票率の低さが関心のなさを示していると思う(58歳)
- ・国際感覚と庶民感覚を持ち、ITにも明るく、前例にとらわれずに最善策を打ち出し決断実行できる人物(60歳)
- ・国会や予算委員会での質問に対して、はぐらかすことなく、質問の回答としてふさわしい答弁をしてほしい。(62歳)
- ・税金が過去最高になっていることを考えると、私たちが物価高であえぐ中、国会議員は私たちの未来について真剣に考えてほしいと思います。また収入があった場合は必ず税金を払ってください。(65歳)
- ・日本をどういう方向にもっていきたいか？細かいことではなく大きく示してほしい。今の国会議員は言葉尻を捕らえず(75歳)





・近い将来において、日本の社会経済状況が「今より良くなる」という回答は7.1%にとどまり、「悪くなる」という悲観的な意見が46.7%と、約半数になった。

・これについては年代差や性別差も少なく比率が一定しているが、現与党支持者では若干ポジティブな意見を持つ人が多い。

		合計	今後10年ほどの期間において、日本の社会や経済の状況は今より良くなると思いますか？				
			良くなる	変わらない	悪くなる	わからない、答えない	不明
■ : 全体よりも5%以上高い ■ : 全体よりも5%以上低い							
	全体	3600	7.1%	28.3%	46.7%	17.9%	
年齢	20代	65	9.2%	29.2%	44.6%	16.9%	
	30代	403	7.2%	27.5%	47.4%	17.9%	
	40代	691	8.1%	27.6%	46.2%	18.1%	
	50代	1086	6.4%	27.6%	47.4%	18.6%	
	60代以上	1355	7.1%	29.3%	46.2%	17.4%	
性別	女性	2606	6.2%	28.7%	45.9%	19.3%	
	男性	994	9.6%	27.3%	48.7%	14.5%	
あなたが支持している政党を教えてください (統合)	自民党	490	17.3%	36.9%	30.6%	15.1%	
	与党 (自民党+公明党)	551	17.8%	35.9%	31.2%	15.1%	
	野党	788	6.6%	26.9%	54.3%	12.2%	
	支持政党なし	2075	5.0%	26.6%	49.3%	19.1%	

■ 日本が抱える課題は、経済の拡大、円安解消、少子化対策、生産性の向上など多岐にわたります。特に、政治家の税金無駄遣いへの批判や、国の借金、財政赤字への懸念が強く、持続可能な社会の実現に向けた長期的な視点での政策が求められています

※2018人の意見・コメントがあります。全件ご覧になりたい場合はお問い合わせください

年齢	あなたが「政治によって、ぜひ優先的に解決してほしい」と思う日本の課題があれば、自由にお答えください。
21	子育て支援も大事ですが 高齢者のサポートを早急に。年金での生活が難しい方や独居老人が施設やサービスを利用することなく自宅で不自由な生活をされている
25	横田めぐみさんなど北朝鮮に拉致された方々を一刻も早く取り戻して、高齢になられた親御さんの元へ早く帰ってこれる様に！
28	ハラスメントに対するより明確な法規制。特に会社等においても、慣習で物事を行う風潮が欧米より多くあり、雇用後の定着や教育が遅いと思う。今実際に働きながらその動きの渦中にいますが、ハードだけでなくソフトも面倒見て欲しい。
31	将来の人口増加、働き手を増やす為にも子育て支援と働く親の支援。病児保育やシッターの利用のしやすさ。金額補助
32	子育て世代の母親を働かせることは全然良いのですが、正社員でも8時17時残業なしで良い（保育士や学校教員サービス業含む）にして欲しい。
32	子供を育てたいと思う仕組みが整ってない。高齢化の対策もできたのでは？結局高齢化と言われる年齢の政治家が政治を行っているので自分たち本意なことしかしてない
34	地方・都市部関わらず、老朽・廃墟化した建物の取り壊しや再建(再建?)。あとは万博が無事に開幕できたら嬉しいですね・・・。
35	子持ち様なんていう造語が出てくる以上、本当にこの国の人口増加は終わったと思う。子供の教育のときから男女平等の価値観や、協力意識、政治への参加意識を高めるなど取り組まなければ、どんどん育ちにくい社会になる気がします。
35	物価高対策。賃上げはなかなか中小企業は簡単に出来ないと思うがその辺りを、どう考えているのか。まずは国会議員の給与カットなどはしないのか。もらいすぎだと思う。
36	日本人が自国を誇ることができる税制・制度・社会の仕組みを作ってほしい。日本人は中身がスカスカで、歴史を顧みない人が多い。国民がもっと真剣になれる改革を行ってほしい。
39	子育て世代のしわ寄せの負担を減らす政策（育児休業中のフォローをする社員に手当を付与してあげる等）、男女ともに育休を取得しやすくなるような政策作り
39	世界における日本の信頼度、権威が落ちてきていると感じる。それに伴い治安も悪くなっているように思える。その部分は政治力の見せ所ではないかと思う。
40	政府にとって都合の良い人が優遇されるのではなく、弱者をしっかりとケアするシステムを再構築する必要があると思う。誰もが最低限の安心感を得られることが不可欠。まずは選挙は手段であって目的ではないということ、選ぶ側も選ばれる側も再認識する必要があると思う。
42	子育てでも大事だけど、障害児、障害者を抱え、将来が不安な面が多い人達が沢山存在し、悩み、悪戦苦闘し、世の中に幻滅し。困難を抱えている人がたくさんいる中で、悠々自適な生活を送って、普通のサラリーマンの給料の何倍ものお金を貰っている政治家の姿勢が理解できません。
43	政治というよりは政治家（議員）の考え方の改善。誰よりも自分たちが上（上位）だと思ふような態度や物言い。そういうことが改善されないいつまでたっても国民を思う政治が見えない。
43	世界的な異常気象はかなり問題で、全世界でどうにか取り組んでほしい。暑いからACを入れなければならない、それによってまた暑くなり、電力は消費され、電気代も増えるの繰り返し。日本だけでなく全世界で真っ先に取り組むべき課題と思う。
45	普通に働いていれば普通に家庭を維持できて、子どもも持てる 30年以上前の普通の日本の状態にしてほしい。税金ばかり上げて生活するのに精一杯。余力がまったくない。この状況をなんとかしてほしい。
45	高齢者の行きやすい国づくり。やがては皆が歳を取り、働けなくなるのがわかっているので、未来に安心と希望を持って現役時代に生きられたらパフォーマンスは変わると思う。少子化対策で子供の数を増やしても、AIや自動化がとって変わるような人ばかりが増えたら意味をなさない。環境保全のためにもやみくもに人口を増やすのではなく、テクノロジーを活用する側の人材を育てる仕組みづくりが必要だと思います。極端な話では、これからの人口は、量より質というテーマで議論して欲しいです。

46	とにかく能登の復興を早急に進めてあげてほしい。半年以上経過してるのにまだ水道も復旧していないところもある。インフラは、全て民営化はダメだし、国営にするべき。
46	安心して子育てできる状況を急いで整備しなければ、少子化は止まらず、日本に将来はないと思うので、子育て世代が本当に必要としている制度をしっかりと整備してほしいです。
47	とにかく景気を良くしてほしい。女性の社会進出を目指すという、女性ばかりに負担が増えていると感じている。男性の育休も結局一時的だろうし、実際のところは仕事・育児・家事への女性の負担は増えているのではないかと。その状況で配偶者控除をなくしていきそうな風潮が疑問。
47	国民が日本の未来に期待できないことを解決してほしい。少子化、老後の生活何もかも未来が明るくないことに対して希望を持てる政策がほしい
47	終わりのある原発稼働と、クリーンエネルギーへの急ピッチの移行。ローコストな発電技術研究への投資。電力会社が出力制御するような事態から、クリーンエネルギーがだいぶ浸透してきているように思われがちですが、コストの関係でクリーンエネルギーの利用優先度が低くなっている現状の表れでもあります。電気なくしては生命維持も困難な現代ゆえ、環境と人命の保護の対策への取り組みは優先していただきたい。
48	賃上げ賃上げと言っていますが、実際給料が上がっているのは若い子だけで、中年層の人たちは超氷河期を乗り越えて少ない給料で頑張ってきたのに、給料が上がりにくいです。どうかしてほしい。
48	日本のエンタメ(映画、アイドル、俳優、歌、漫画、アニメなど)が人気があるのに、逆に韓国や中国に負けてしまっているの、もっと外貨を得るためにもサポートや資金が必要なのではと思う。
48	エッセンシャルワーカーの給与の引き上げ。企業団体単位には何かしらの対策がなされているのかもしれないが、実際に働く人達の改善には至っていない。
49	日本の国力が落ちてますよね。これだけ円安で、優秀な人材はドバイやシンガポールにとられて、このままでは、日本は潰れてしまうと思います。政治家の皆さんエリート揃いと思われそうですが、そんな方がたくさん集まっているのに何故でしょう？不思議です。
49	国会議員の不透明な支出はきちんと是正すべき。税金を無駄に使われることは許せない。単身者の税負担が大きく感じるが全く考慮されていないのも不満。
49	環境問題と温暖化対策が不十分と思える。不便としてもプラスチックも制限したり、ゴミを出すのを制限するような企業へのペナルティをつけたりするなど
51	少子化が進み、海外からの働き手も必要となるので、インバウンドの制度を充実させる（衣食住）。また日本の国産を強化するため、農業など人が後継者が少ないところに人を配置する対策は必要だと思うし、海外に日本の商品をもっと外交の際に宣伝してほしいと思う
51	外交・エネルギー問題は日本にとってとても重要だと思います。国内問題は都道府県・市町村・企業などである程度解決はできますが、外交やエネルギー関連は難しいところがあります。
52	外交、国防の問題は、中国や北朝鮮がかなり心配な動きをしているので、のんびりしておらず、しっかりと対応して欲しい。また国内では、教育現場の現状をちゃんと把握して、必要な対策を早急にとっていただきたいと思う。まずは教育がしっかりしていないことには、日本の未来はますます厳しい状況になると思う。
52	これからを担う若者を支援するのも分かるけどがんばってきた中高年にも優しい制度を作って欲しい。ボリューム層だけにかかり蔑ろにされてる感があり、いろいろ大変だったのに年を取ったらこの扱いか、と虚しくなる。
53	教育制度改革。不登校30万人というのは旧来の教育制度の転換期がきているあらわれ。教育費はとことん安くしないと若い人は子を産んで育てる負担が大きすぎる。
53	少子高齢化も確かに問題だけれどどの政治家も政党もほとんど無視している氷河期世代に対する政策が非常に薄い。棄民としか言いようがない。おそらく年を取りすぎて救えないからあえて無視を決め込んでいると思うが無視をしても人数が多いのでいずれはこの国の負担になることは明白その対策について（老後等）今から早急に取り組んでいただきたい。

55	年収の壁を下げるのではなく、180万くらいにして欲しい。主婦は、家事子育てなどふたんがあり、フルには働けない。そこから社会保険料を払うのは、大変である。
56	少子高齢化と言って、現在しか見ていませんが現在があるのは今まで頑張って日本をここまで成長させてくれた先人の方々の高度成長期の働きがあったからこそ、だと思えます。先進国の中でも、老後年金だけでは生活して行けない日本は本当に老人に冷たい国だと思います。現役時代に働いてきた人達が老後困る様な生活はありえません。もっと年金について働いてきた人達はしっかりした保証が付くようにすべきだと思います。
57	移民対策。今は積極的に外国人を受け入れているが、少子化や経済対策で同じ政策をとった国（例：ドイツ・アメリカ）は現在その引き締めにも動いている。そんな中で日本が外国人を積極的に受け入れる方向に動いているのは笑止千万
58	今頃フロッピーディスクの撤廃、と言っているように、古い仕組みや決まりのまま無駄な税金を使っていることは変える・やめるべき。省庁の枠を超えた優先度の見直しをして態勢の立て直しができる人はいないのだろうか…
62	円安をどうにかしないと、日本は世界から取り残されていくと思います。物価高騰で生活は厳しくなるのに、結局お給料が少し上がったくらいでは追いつかない状態の方が多いと感じます。バラマキではなく、経済の恒久的対策を求めます。
62	「憲法改正」気候変動によってこれからさらに災害発生の可能性が高まっていくと思われるが、災害に遭われた国民の命を救い生活手段を確保してくれるのは憲法でその存在が認められていない「自衛隊」「自衛隊員」です。
62	年金問題です。今の状態だと年をとったら死ぬと言われていたようなものです。私は、ずっと専業主婦で熟年離婚しましたが、年金は一月30000円です。専業主婦が離婚したら生きる術はない社会です。
67	日本国内の活性化、経済等が沈静化している。株価が史上最高といわれても実感がなく理由も理解できない。国際的な日本の地位も落ちているようで心配。これらを考えると、経済の建て直しが急務だと思う。
68	プライマリーバランスなどという竹中が言い始めた財務省の御託を信じて、政府の借金を返すというのをやめてほしい。政府の借金は国民の資産なのだから、返してしまったら国民には財産は残らない。これが理解できない人ばかりで嫌になります。このまま財務省に税金ばかり取らせていたら、確実に日本は無くなると思います。
70	多くの税金を投入している事に対し、子持ち世帯へのバラマキは止めて、目に見える効果が実感できる少子化対策。若い世代が結婚して子供を持った家庭を持ちたいと思える社会づくり。
72	人間としての常識が通用する社会にするために、まともな政治家が指揮を執るようになってほしい。苦勞している人、頑張って成し遂げた人など、やりたい人ではなく必要な人が政治家になる制度を作ってほしい。
77	円安対策。金利が上がって困ると言うのが、儲かっている大企業から税金を聴取して、金利が上がって困る中小企業対策に回せば良い。金利を上げたらどう影響が出るかを十分検討して、それによって、マイナス影響を受ける所に、お金を使いましょう。
80	憲法改正。教育が重要。学術研究に投資して先端技術産業の育成に努める。研究費に税金を使う、それが日本の発展に寄与する。金のバラマキは自立心を育てない。こども食堂が悪とは言いが、自立心が育つか疑問だ。

